

知床の観光開発の経験を世界へ ～流氷の観光資源化から地域活性化のヒントを得る～

現在、JICA 北海道（札幌）では、世界5カ国¹から7名の観光開発に携わる行政官を受入れ、北海道の雪や特産品等の資源を活用した観光開発手法を学ぶための研修コース「観光開発による地域活性化～北海道の地域ブランド化とマーケティング」を実施しています。

2/12(火)、2/13(水)の2日間は、NPO 法人知床斜里町観光協会や公益財団法人知床財団等にご協力いただき、知床世界自然遺産のブランディングや、観光開発と自然環境保全の両立に関する取組、漁業者主体による流氷資源活用型観光の「流氷ウォーク」等について学ぶ予定です。また、冬期閉鎖しているキャンプ場を活用して開催される「第3回知床流氷フェス 2019」を視察見学し、地元観光関係者が中心となって企画されている冬の体験型イベントの運営についても学ぶとともに新たな視点からの提案を試みます。

世界5カ国から来日している研修員は、雪に馴染みがなく、流氷を見るのも初めての者ばかりです。地元に住む者にとっては、当たり前で、時に厄介者となる流氷を、知床はどのように観光資源化し、観光客誘致を図っているのか、開発途上国の観光開発の参考となるヒントやアイデアが多く得られる機会となることが期待されますので、ぜひ当日の取材をご検討ください。



写真：2018年2月13日、知床自然センター（左）、知床流氷フェス会場（右）にて撮影

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 北海道（札幌）研修業務課 吉川

TEL 011-866-8393 e-mail : Yoshikawa. Ayaka@jica. go. jp

¹コソボ、チュニジア、ドミニカ共和国、ボツワナ、モンテネグロ

視察スケジュール

日時		講義/視察	場所
2/12(火)	9:00-12:00	知床流水ウォーク 案内：MEPS・マリンエンタープライズプロジェクト知床	ウトロ
	14:30-17:00	世界自然遺産のマネジメントならびにコントロール 講師：寺山 元氏（知床財団）	知床自然センター
	19:30-21:30	知床流水フェス 2019 見学 案内：新村 武志氏（知床斜里町観光協会）	知床野営場
2/13(水)	9:30-12:00	世界自然遺産のこれまでとこれから 講師：新村 武志氏（知床斜里町観光協会）	知床第一ホテル会議室